

お知らせ

〔第1種放射線取扱主任者試験に合格〕

当財団計算科学技術部研究センターの武田和雄氏が、去る8月に実施された平成20年度の第1種放射線取扱主任者試験に合格しました。J-PARC関係の遮蔽計算、粒子線治療施設の遮蔽計算等、研究センターの遮蔽設計業務に対して、より専門的な観点からのアドバイスが可能になるものと期待されます。

〔シンポジウムでの研究発表で優秀賞を受賞〕

平成20年9月16日～17日に（独）理化学研究所が主催した「次世代スーパーコンピューティングシンポジウム2008」において、若手研究者によるポスターセッションが併催されました。当財団計算科学技術部の牧野浩二氏もこれに参加し、コンテストにおいて優秀賞を受賞しました。研究内容は、本号の記事「ナノ炭素物質の生成に関する大規模シミュレーション」に掲載しております。



左から、理化学研究所次世代スーパーコンピュータ開発実施本部プロジェクトリーダーの渡辺貞氏、受賞した牧野浩二氏、工学院大学情報学部学部長（次世代スーパーコンピューティング・シンポジウム2008審査委員長の小柳義夫氏